事業番号	05　02　17

事業改善シート（27年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業名	長野県メディカルコントロール協議会		担当課 部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト		課・室	医療推進課
	施策の総合的展開	6-1　健康で長生きできる地域づくり 4　医療施策の充実	E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	H17　～

1 事業の概要

目指す姿	救急救命士が実施した救急救命処置について、医師による医学的観点からのメディカルコントロール（指導・助言、事後検証、教育等）を通じて、救急救命処置の質の保障及び向上を図るとともに、救急患者の搬送及び病院の受入体制の構築を図る。
現状（予算編成時）	平成15年以降、順次、救急救命士による処置範囲の拡大（除細動・気管挿管・薬剤投与・拡大二行為）があり、救急救命士の技術や知識の向上が必要である。 救急患者の受入状況については、受入困難事案の発生率が全国平均よりも大幅に低く、良好な状況が続いている。
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：実施は困難 【左記の説明、根拠法令等】 消防法、救急救命士法、長野県メディカルコントロール協議会設置要綱

成果目標・事業内容

① 成果目標（H27）

メディカルコントロール下での救急救命士による特定行為が適切に処置された割合：100％

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H27事業実績	H27（当初）	H27（決算）	H28（当初）
県メディカルコントロール協議会・分科会の開催	直接	県メディカルコントロール協議会・分科会の開催	428	280	375
気管挿管再教育講習の実施	直接	気管挿管再教育講習の実施	225	66	225
救急患者受入実態調査事業	直接	救急患者受入実態調査の実施	372	119	372
拡大二行為等追加講習の実施	直接	拡大二行為等追加講習の実施	1,498	1,101	1,465
		合計	2,523	1,566	2,437

事業コスト

区分（単位：千円）		25年度	26年度	27年度	28年度
予算額	前年度繰越				
	当初予算	392	990	2,523	2,437
	補正予算				
	合計（A）	392	990	2,523	2,437
Aの財源	一般財源	392	618	653	600
	県債				
	国庫支出金		372	372	372
	その他	0	0	1,498	1,465
決算額（B）		249	447	1,566	-
概算人件費	職員数（人）	0.30	0.30	0.30	0.30
	概算人件費（C）	2,477	2,477	2,483	2,483
概算事業費（B(A)+C）		2,726	2,924	4,049	4,920

成果目標の達成状況

項目	H26末（実績）	H27 目標	H27 成果	H27 達成状況	H28 目標
メディカルコントロール下での救急救命士による特定行為が適切に処置された割合	100%	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	・県メディカルコントロール協議会を1回開催し、救急救命士の気管挿管機能維持のための講習及び拡大二行為等の技能認定のための追加講習を開催することで、救急救命士の技能の維持、向上が図られ、救急救命士による特定行為が適切に処置された。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■ 事業を現行どおり実施
	メディカルコントロール体制を整備・構築することは、救急医療体制の確保のために重要であり、引き続き事業を実施していく。